



# 歌による夕の祈り

立教学院聖パウロ礼拝堂  
(立教大学新座キャンパス内)

2023年10月15日[日]  
15:30開場 16:00開始 入場無料・予約不要

「歌による夕の祈り」に関するお問い合わせは [amplus.choir@gmail.com](mailto:amplus.choir@gmail.com) までご連絡ください。

奉唱



Amplus  
Choir

指揮  
オルガン

小橋遼  
守航平

# 歌による夕の祈り - Choral Evensong

スタンドグラスから差し込む夕日が教会を染める中、聖歌隊とオルガンの美しい音楽が響き渡る――「歌による夕の祈り」は聖公会とイギリスの伝統に根ざした、400年以上の歴史を持つ礼拝です。クリスチャンの方もそうでない方も、日常の喧騒を忘れ、「夕の祈り」の空間と音楽に安らぎを感じるでしょう。

今回の夕の祈りでは、聖公会の音楽の礎を築いたタリスのモテット「一日の終わる前に」、20世紀の作曲家ハウエルズがケンブリッジ大学キングス・カレッジの礼拝堂に捧げた「コレギウム・レガール」、イギリス本国で人気の高いアンセム「そして私は新しい天を見た」を演奏します。



イントロイト	<i>Te lucis ante terminum</i> — Thomas Tallis (c1505-1585)
マリアの讃歌 シメオンの讃歌	' <i>Collegium Regale</i> ' — Herbert Howells (1890-1983)
アンセム	<i>And I saw a new heaven</i> — Edgar Bainton (1880-1956) 他

## 聖パウロ礼拝堂について

1963年に聖パウロ礼拝堂が建てられて以来、聖パウロ礼拝堂では主日礼拝が行われています。その礼拝には立教新座中学校・高等学校及び立教大学の教職員を始め、近所の方々も礼拝に来ています。主日礼拝、イースター礼拝、クリスマス礼拝など、他にも多くのことによって新座キャンパスを祈りを持って支えています。どうぞ、礼拝にもご参加ください。主日礼拝は、毎週 11 時から行われます。

〒352-8523 埼玉県新座市北野 1-2-25 <https://niiza.rikkyo.ac.jp/access/>

聖パウロ礼拝堂チャペル会衆 (FaceBook)

 <https://www.facebook.com/rikkyoniizachapelkaishu>

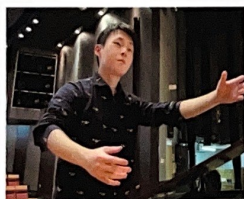


## 演奏者紹介



### 守航平

神奈川県出身。4歳よりピアノを始める。第13回洗足学園ジュニア音楽コンクール高校生の部最優秀賞。第23回日本クラシック音楽コンクール大学男子の部最高位。第9回セシリア国際音楽コンクール大学生の部第3位、ならびに大阪国際音楽コンクール賞。立教大学在学時にオルガンを崎山裕子氏に師事し、礼拝奏楽や聖歌隊のCD収録への参加など幅広く活動。現在も主日礼拝や結婚式での奏楽奉仕を行なっている。



### 小橋遼

埼玉県出身。4歳からエレクトーンを習い始める。立教大学在学時に聖歌隊に入り合唱と出会う。3年次には学生指揮者を務めた。大学のオーガニストギルドではオルガンを崎山裕子氏に師事。現在 AF 合唱団等に団員として所属する傍ら、オルガニストとしても礼拝奏楽等を行っている。JCDA コーラスアカデミー 1 期生。



### Amplus Choir AmplusChoir

2019年に立教大学聖歌隊OB・OGを中心に結成。「アンブルス・クワイア」と読む。日本では演奏機会の少ないイギリスの教会音楽をレパートリーの中心に据えている。現在約20名のメンバーが所属し、聖パウロ礼拝堂での演奏や、東京都合唱祭への参加など精力的に活動を行っている。